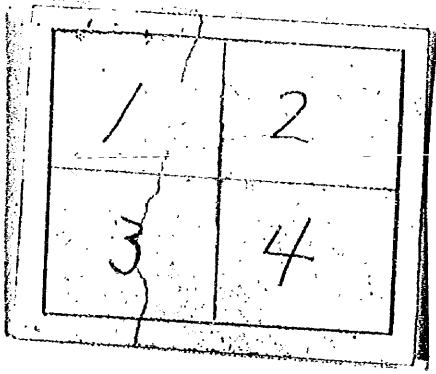


分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0927
0928
0929
0930

第二方面軍軍直
第一二二師團

部隊名 野砲兵第一二四聯隊

通稱號

滿洲
六九〇部隊
真鶴
一〇六五部隊

郵便所名

全般概要

一九三〇年
一九三一年

編入

別隊

隊長名

開入
職員
平時
戦時

駐屯地

戦闘間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より
入「ソ」迄の變動

隊別計

入「ソ」人員
滿洲残留

収入

九、五 九、四 九、三 九、二 九、一 九、〇 八、九 八、八 八、七 八、六 八、五 八、四 八、三 八、二 八、一 八、〇 七、九 七、八 七、七 七、六 七、五 七、四 七、三 七、二 七、一 七、〇 六、九 六、八 六、七 六、六 六、五 六、四 六、三 六、二 六、一 六、〇 五、九 五、八 五、七 五、六 五、五 五、四 五、三 五、二 五、一 五、〇 四、九 四、八 四、七 四、六 四、五 四、四 四、三 四、二 四、一 四、〇 三、九 三、八 三、七 三、六 三、五 三、四 三、三 三、二 三、一 三、〇 二、九 二、八 二、七 二、六 二、五 二、四 二、三 二、二 二、一 二、〇 一、九 一、八 一、七 一、六 一、五 一、四 一、三 一、二 一、一 一、〇 〇、九 〇、八 〇、七 〇、六 〇、五 〇、四 〇、三 〇、二 〇、一 〇、〇	九、五 九、四 九、三 九、二 九、一 九、〇 八、九 八、八 八、七 八、六 八、五 八、四 八、三 八、二 八、一 八、〇 七、九 七、八 七、七 七、六 七、五 七、四 七、三 七、二 七、一 七、〇 六、九 六、八 六、七 六、六 六、五 六、四 六、三 六、二 六、一 六、〇 五、九 五、八 五、七 五、六 五、五 五、四 五、三 五、二 五、一 五、〇 四、九 四、八 四、七 四、六 四、五 四、四 四、三 四、二 四、一 四、〇 三、九 三、八 三、七 三、六 三、五 三、四 三、三 三、二 三、一 三、〇 二、九 二、八 二、七 二、六 二、五 二、四 二、三 二、二 二、一 二、〇 一、九 一、八 一、七 一、六 一、五 一、四 一、三 一、二 一、一 一、〇 〇、九 〇、八 〇、七 〇、六 〇、五 〇、四 〇、三 〇、二 〇、一 〇、〇	九、五 九、四 九、三 九、二 九、一 九、〇 八、九 八、八 八、七 八、六 八、五 八、四 八、三 八、二 八、一 八、〇 七、九 七、八 七、七 七、六 七、五 七、四 七、三 七、二 七、一 七、〇 六、九 六、八 六、七 六、六 六、五 六、四 六、三 六、二 六、一 六、〇 五、九 五、八 五、七 五、六 五、五 五、四 五、三 五、二 五、一 五、〇 四、九 四、八 四、七 四、六 四、五 四、四 四、三 四、二 四、一 四、〇 三、九 三、八 三、七 三、六 三、五 三、四 三、三 三、二 三、一 三、〇 二、九 二、八 二、七 二、六 二、五 二、四 二、三 二、二 二、一 二、〇 一、九 一、八 一、七 一、六 一、五 一、四 一、三 一、二 一、一 一、〇 〇、九 〇、八 〇、七 〇、六 〇、五 〇、四 〇、三 〇、二 〇、一 〇、〇	九、五 九、四 九、三 九、二 九、一 九、〇 八、九 八、八 八、七 八、六 八、五 八、四 八、三 八、二 八、一 八、〇 七、九 七、八 七、七 七、六 七、五 七、四 七、三 七、二 七、一 七、〇 六、九 六、八 六、七 六、六 六、五 六、四 六、三 六、二 六、一 六、〇 五、九 五、八 五、七 五、六 五、五 五、四 五、三 五、二 五、一 五、〇 四、九 四、八 四、七 四、六 四、五 四、四 四、三 四、二 四、一 四、〇 三、九 三、八 三、七 三、六 三、五 三、四 三、三 三、二 三、一 三、〇 二、九 二、八 二、七 二、六 二、五 二、四 二、三 二、二 二、一 二、〇 一、九 一、八 一、七 一、六 一、五 一、四 一、三 一、二 一、一 一、〇 〇、九 〇、八 〇、七 〇、六 〇、五 〇、四 〇、三 〇、二 〇、一 〇、〇	九、五 九、四 九、三 九、二 九、一 九、〇 八、九 八、八 八、七 八、六 八、五 八、四 八、三 八、二 八、一 八、〇 七、九 七、八 七、七 七、六 七、五 七、四 七、三 七、二 七、一 七、〇 六、九 六、八 六、七 六、六 六、五 六、四 六、三 六、二 六、一 六、〇 五、九 五、八 五、七 五、六 五、五 五、四 五、三 五、二 五、一 五、〇 四、九 四、八 四、七 四、六 四、五 四、四 四、三 四、二 四、一 四、〇 三、九 三、八 三、七 三、六 三、五 三、四 三、三 三、二 三、一 三、〇 二、九 二、八 二、七 二、六 二、五 二、四 二、三 二、二 二、一 二、〇 一、九 一、八 一、七 一、六 一、五 一、四 一、三 一、二 一、一 一、〇 〇、九 〇、八 〇、七 〇、六 〇、五 〇、四 〇、三 〇、二 〇、一 〇、〇
--	--	--	--	--

隊名 野砲兵第一二四聯隊

通稱號 滿洲 眞鶴 六九〇部隊 一二〇六五部隊

郵便所名

隊 中 二 第	隊 中 一 第	部 本 隊 大 一 第	部 本 隊 聯	別 隊
中尉 牛島 滿 (大尉 川口 正年)	中尉 角田 昌寛 (中尉 橋本 義治)	大尉 宇民 徳雄 (少佐 大津山 勝二) 副少尉 門間 鏡之助 指揮班長 少尉 松上 榮吾 (中尉 吉井 彰)	大尉 瀧波 幸助 副中尉 平田 逸平 指揮班長 中尉 梅本 淳 (大尉 宇民 徳雄) 少尉 淺見 專一 書寫長 井野 桂 主任 神屋 三郎 主任 藤 友一	隊長 名 (内は先代を示す)
100		150	150	個人 戦員 駐屯地 戦時
				戰鬥間の状況及損耗
				終戦後の人員變動
				作業大隊より 入「ソ」迄の變動
				入「ソ」人員 除別計
				滿洲殘留
				收容所名 ハバロフスク ホール ウヤセムリスカヤ タイセツト
				所入 死亡
				滿洲より 領計
				歸還人員 計
				者數 状況不明

二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三

五、三〇、
 二〇〇名船元六月入隊の
 今島人約一、二〇〇名除隊
 のため先送

九、四
 部隊は南湖に接し南湖を
 沿って北上し、八日、南湖
 内地に於て武裝解除

九、五
 南湖収容所へ入所同地に
 作業二八〇大隊

九、一〇
 作業二八〇大隊

九、一四
 作業二八〇大隊

九、二〇
 作業二八〇大隊はウオロシ
 ロフを經由カール地獄第五
 分所へ作業二八〇大隊はヒ
 ヌセムスカヤ

九、二二
 センブリヤへ一初タイ
 セット地区第七収容所へ入
 所

二一、五四
 ニラフカ

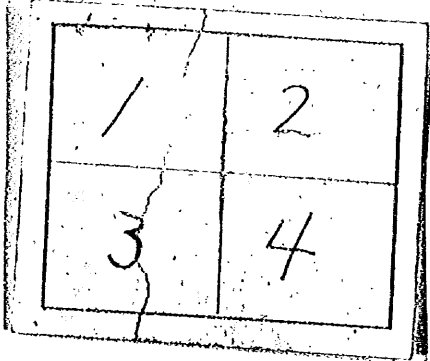
二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三

二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三

二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三
 二〇、三〇、三三

100	100	100	150	150
隊 中 三 第	隊 中 二 第	隊 中 一 第	部 本 隊 大 二 第	部 本 隊 隊
中尉 吉井 彰 中尉 鈴木 吉司	中尉 牛島 清 大尉 川口正年	中尉 角田 昌典 中尉 橋本義治	大尉 宇民 徳雄 少佐 大津山勝二 副少尉 門間鐵之助 指揮班長 少尉 松上 榮吾 中尉 吉井 彰	大佐 渡邊 幸三 中尉 橋本 義治 大尉 宇民 徳雄 少尉 浅尾 孝一 中尉 井野 荘 中尉 鈴木 吉司
100	100		150	150

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0931
0932
0933
0934
0935

第一方面軍軍直
第二二二師團

部隊名 野砲第一二四聯隊

通稱號 滿洲 眞鶴 六九〇部隊
二二〇六五部隊

郵便所名

全設概要
轉入
轉出

員人編

隊長名
戰鬥人員
駐屯地

戰鬥間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より入ソシ迄の變動

隊別計

滿洲残留

收容

0		100		100		50	
五 第	隊 中 五 第	隊 中 四 第	部 本 隊 大 二 第	列 段 隊 大 一 第	別 隊	別 隊	別 隊
中尉 鈴木 勘一 中尉 田中 徳二 少尉 服部 和彦	中尉 鈴木 勘一	中尉 西川 盛三郎 (中尉 梅本 淳)	大尉 狩野 靖雄 副中尉 吉村 好時 指 班 長 中尉 吉村 好時 (中尉 西川 盛三郎)	(中尉 藤本 秀太郎)	(内は先代を示す)	戰鬥人員 平時 戰時	戰鬥間の状況及損耗
50	100	100		150			終戦後の人員變動
							作業大隊より入ソシ迄の變動
							隊別計
							滿洲残留
							收容

轉入
十九年以降
三〇、三三〇
三三〇司令
四九七名
二〇、三三〇
四四〇守備隊
兵隊
七四二名
三三〇
四四〇守備隊
兵隊
一四九
四一九
中隊
七名
三、二七
野戰重砲隊
一六三名
三〇守備隊
一〇五名
三〇守備隊
兵一隊
一三名
補充
四六名
現役
一三八名
三〇守備隊
三六名
步兵二七八
隊
一三二名
獨立重砲六五
中隊
四四名
三、三三〇
三、三三〇
大隊
一〇名
三、三三〇
一七
東海軍管區
二名

轉出
十九年以降
二〇、五七
一三三司令
一名
六、五
四四〇守備隊
四六砲隊
五名
四、二〇
參謀本部
三名
四一九
中隊
七名
三、二七
野戰重砲隊
一六三名
三〇守備隊
一〇五名
三〇守備隊
兵一隊
一三名
補充
四六名
現役
一三八名
三〇守備隊
三六名
步兵二七八
隊
一三二名
獨立重砲六五
中隊
四四名
三、三三〇
三、三三〇
大隊
一〇名
三、三三〇
一七
東海軍管區
二名

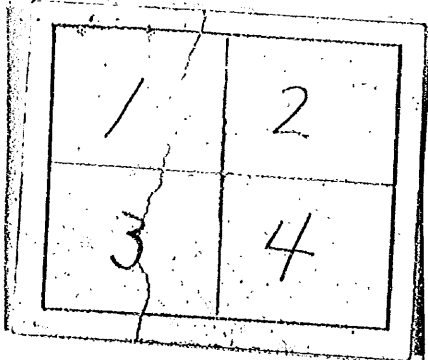
別		隊		員人制編	
五	第	隊	中	五	第
50	100	100	100	50	150
中尉 鈴木 勘一 少尉 服部 和彦		中尉 鈴木 勘一		中尉 岡川盛三郎 (中尉 梅本 淳)	
				大尉 狩野靖雄 副中尉 吉村好晴 指班長 吉村好晴 中尉 吉村好晴 (中尉 岡川盛三郎)	
				(中尉 藤本秀太郎)	
				(内は先代を不)	
				戰鬥間の状況及損耗	
				終戦後の人員變動	
				作業大隊より 入ソンの變動	
				隊別 入ソ人員	
				滿洲残留	
				取 容 所 名	
				取 容 所 名	
				死 亡	
				滿洲 より ソ領 より	
				歸還人員	
				者 數	
				狀況不明	

部隊名 野砲第一二四聯隊

通稱號 滿洲 眞鶴 六九〇部隊

郵便所名 二二〇六五部隊

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0938
0939

所屬
第一方面軍軍直
第二二二師團

部隊名
野砲第一二四聯隊

通稱號
滿洲
眞鶴
二二〇六五
部隊

郵便所名

全般概要					隊長名 (内は先代を示す)	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留
轉入 十九年以降					少佐 石橋 道三 副官少尉 永山 正和 指揮班長 (中尉) 設樂 保	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留
轉出 十九年以降					中尉 田中 義雄 (大尉) 久野 一 少尉 吉川 文右衛門	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留
員入制編					150	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留
100					100	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留
100					100	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留
100					100	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留
150					150	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留
別隊					戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留	戰鬥間の状況及損耗
第三大隊本部					戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留	戰鬥間の状況及損耗
第七中隊					戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留	戰鬥間の状況及損耗
第八中隊					戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留	戰鬥間の状況及損耗
第九中隊					戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留	戰鬥間の状況及損耗
第三大隊					戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ入員 隊別計	滿洲 残留	戰鬥間の状況及損耗

部隊名 野砲第一二四聯隊

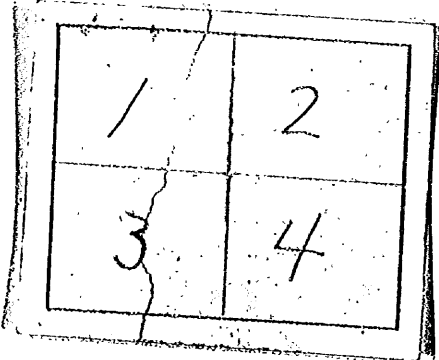
通稱 滿洲 眞鶴 六九〇部隊

郵便所名

隊別	人員	駐屯地	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソノ返の變動	入ソノ人員	満洲残留	收容所	歸還人員	状況不明者数
第三大隊本部	150									
第七中隊	100									
第八中隊	100									
第九中隊	100									
第三大隊	150									

編制人員 隊長名 (内は先代を示す)
 少佐 石橋 道三
 副官少尉 永山 正和
 指揮班長 (中尉) 設樂 保
 中尉 田中 義雄
 (大尉) 久野 一
 少尉 吉川 又右衛門
 (中尉) 内田 本之助
 (中尉) 大原 眞雄
 少尉 横森 秀文
 (中尉) 小森 淳男

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0340
0341

0342
0343

第一方面軍直轄
第一二二師團

部隊名 工兵第一二二聯隊

通稱號 滿洲
真鶴 二〇六六部隊

郵便所名

全般概要

轉入

轉出

員人編

別隊

隊長名

職人

駐屯地

戰鬥間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より
入ソ迄の變動

入ソ人員

滿洲殘留

收

二〇、五、一 部隊は南滿洲に於ける軍用
輸送任務(八〇〇〇名)を担
一〇〇名
七、下 部隊は被河より石頭に移
八、九 部隊は石頭より石頭に移
九、一 同地にて兵器解除を受
在 砲石集積者及材料約二〇〇
名召集解除次いで東京城へ
移動
九、五 同地にて作業二六六大隊編
成(長大尉 西尾 元)後
入ソ

一九一九年以降
二〇、五、一 部隊人員
二〇、六、一 部隊人員
二〇、八、一 部隊人員
二〇、九、一 部隊人員
二〇、一〇、一 部隊人員
二〇、一一、一 部隊人員
二〇、一二、一 部隊人員
二〇、一三、一 部隊人員
二〇、一四、一 部隊人員
二〇、一五、一 部隊人員
二〇、一六、一 部隊人員
二〇、一七、一 部隊人員
二〇、一八、一 部隊人員
二〇、一九、一 部隊人員
二〇、二〇、一 部隊人員
二〇、二一、一 部隊人員
二〇、二二、一 部隊人員
二〇、二三、一 部隊人員
二〇、二四、一 部隊人員
二〇、二五、一 部隊人員
二〇、二六、一 部隊人員
二〇、二七、一 部隊人員
二〇、二八、一 部隊人員
二〇、二九、一 部隊人員
二〇、三〇、一 部隊人員
二〇、三一、一 部隊人員
二〇、三二、一 部隊人員
二〇、三三、一 部隊人員
二〇、三四、一 部隊人員
二〇、三五、一 部隊人員
二〇、三六、一 部隊人員
二〇、三七、一 部隊人員
二〇、三八、一 部隊人員
二〇、三九、一 部隊人員
二〇、四〇、一 部隊人員
二〇、四一、一 部隊人員
二〇、四二、一 部隊人員
二〇、四三、一 部隊人員
二〇、四四、一 部隊人員
二〇、四五、一 部隊人員
二〇、四六、一 部隊人員
二〇、四七、一 部隊人員
二〇、四八、一 部隊人員
二〇、四九、一 部隊人員
二〇、五〇、一 部隊人員
二〇、五一、一 部隊人員
二〇、五二、一 部隊人員
二〇、五三、一 部隊人員
二〇、五四、一 部隊人員
二〇、五五、一 部隊人員
二〇、五六、一 部隊人員
二〇、五七、一 部隊人員
二〇、五八、一 部隊人員
二〇、五九、一 部隊人員
二〇、六〇、一 部隊人員
二〇、六一、一 部隊人員
二〇、六二、一 部隊人員
二〇、六三、一 部隊人員
二〇、六四、一 部隊人員
二〇、六五、一 部隊人員
二〇、六六、一 部隊人員
二〇、六七、一 部隊人員
二〇、六八、一 部隊人員
二〇、六九、一 部隊人員
二〇、七〇、一 部隊人員
二〇、七一、一 部隊人員
二〇、七二、一 部隊人員
二〇、七三、一 部隊人員
二〇、七四、一 部隊人員
二〇、七五、一 部隊人員
二〇、七六、一 部隊人員
二〇、七七、一 部隊人員
二〇、七八、一 部隊人員
二〇、七九、一 部隊人員
二〇、八〇、一 部隊人員
二〇、八一、一 部隊人員
二〇、八二、一 部隊人員
二〇、八三、一 部隊人員
二〇、八四、一 部隊人員
二〇、八五、一 部隊人員
二〇、八六、一 部隊人員
二〇、八七、一 部隊人員
二〇、八八、一 部隊人員
二〇、八九、一 部隊人員
二〇、九〇、一 部隊人員
二〇、九一、一 部隊人員
二〇、九二、一 部隊人員
二〇、九三、一 部隊人員
二〇、九四、一 部隊人員
二〇、九五、一 部隊人員
二〇、九六、一 部隊人員
二〇、九七、一 部隊人員
二〇、九八、一 部隊人員
二〇、九九、一 部隊人員
二〇、一〇〇、一 部隊人員

254 960 254 110

隊 中 三 第 隊 中 二 第 隊 中 一 第 部 本 隊 聯

中尉 野見山 一夫
中尉 松田 太郎
中尉 山崎 幸孝
少佐 渡谷 勇男
醫中尉 坂井 龍郎
同 山元 惠太
主少尉 萩原 靖彦
隊中尉 香江英之助

職人

駐屯地

戰鬥間の状況及損耗
中隊長は部下一少隊を以つて牡丹江東
城間の鐵道橋及人道橋の建築作業に従事
死一名負傷五名を出す
第二中隊は大城麻に於て肉攻準備中
八、一六日に撤収完了

終戦後の人員變動

作業大隊より
入ソ迄の變動

入ソ人員

滿洲殘留

收

部隊名 工兵第一二二聯隊

通稱號 眞滿洲 二〇六六部隊

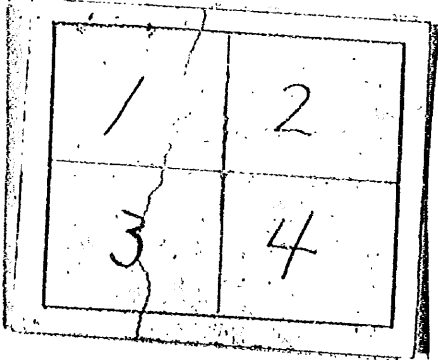
郵便所名

出		以降		七月		以降		員人制編	
隊		別		聯		本		部	
隊中三第	隊中二第	隊中一第	聯	本	部	聯	隊	本	部
中尉 野見山一夫	中尉 松田太郎	中尉 山崎幸孝	少佐 遠谷勇男	中尉 坂井龍郎	同 山元喜太	主少尉 萩原靖彦	中尉 香江英之助	隊長名	()内は先代を示す
								戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動
								作業大隊より入ソ返の變動	入ソ人員
								隊別計	満洲残留
								收容所名	收容所
								クラスキ コムソリスカ ネーブルスカヤ ハバロフスク	死亡
									満洲より領計
									者数
									状況不明

第二中隊は大城版に於て肉攻準備中
八、一六日中に撤収完了

中隊長は部下一ヶ小隊を以つて牡丹江東京
城防の鐵道橋及人道橋の設置作業に従事
死一名負傷五名を出す

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0344
0345
0346
0347

第一方面軍軍直
第一二二師團
部隊名 第一二二師團通信隊

通稱 滿洲
真鶴 五〇四部隊
二〇六七部隊

郵便所名

全般概要

二〇、八、一〇
後海軍に於て編成
部安に任じ、
本隊は平安の主力は後海軍
に隊務を委ね、

八、一一
部隊全員後海軍に移動
八、一二
後海軍に於て編成
部安に任じ、
本隊は平安の主力は後海軍
に隊務を委ね、

九月、
編成に於て
九、八
業務第六大隊に編入

九、下旬
牡丹江に移送、
牡丹江に於て編成
部安に任じ、
本隊は平安の主力は後海軍
に隊務を委ね、

轉入
十九年以降

轉出
十九年以降

人員編制

隊別	隊名	隊長名	開入	駐屯地
本隊	本隊	少佐 藤田喜代馬 副少尉 常石 和一 内務係 准尉 能勢 忠清		
第一線無	隊小一線無			
第二線無	隊小二線無			
第一線有	隊小一線有			
第二線有	隊小二線有			

戰鬥間の狀況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より
入ソニ迄の變動

入ソニ人員

満洲残留

収
ネ
カ
ヤ

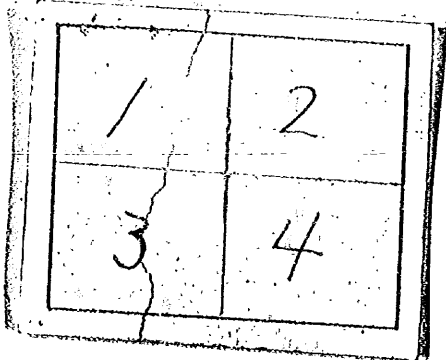
部隊名 第一二二師團通信隊

通稱 滿洲 眞鶴 五〇四部隊 一二〇六七部隊

郵便所名

器	隊小二第線有	隊小一第線有	隊小二線無	隊小一線無	部-本隊聯	出	
						以降	人員編
						別	隊
						隊長名	()内は先代を示す
						少佐 藤田喜代馬 副少尉 菅石 和一 内務係 准尉 能勢 忠啓	
						戦時	戦時
						駐屯地	駐屯地
						戦闘間の状況及損耗	戦闘間の状況及損耗
						終戦後の人員變動	終戦後の人員變動
						作業大隊より入ッ返の變動	作業大隊より入ッ返の變動
						隊別計	入ッ人員
						滿洲殘留	
						收容所名	收容所
						死亡	死亡
						滿洲より入ッ領計	歸還人員
						者数	狀況不明

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0941
0943
0950
0951
0952

第一方面軍直轄
第二二二師團
部隊名 輜重兵第一二二聯隊
通稱 號 滿洲 四五三部隊
真鶴 二〇六八部隊

郵便所名

全般	第一中隊	第二中隊	第三大隊本部
八五名	八八名	八八名	八五名
中尉 吉田公平	中尉 吉田公平	中尉 吉田公平	中尉 吉田公平
昭和二十年八月二十三日北滿頭にて武裝解除	昭和二十年八月二十三日北滿頭にて武裝解除	昭和二十年八月二十三日北滿頭にて武裝解除	昭和二十年八月二十三日北滿頭にて武裝解除
約二百九十名	約二百九十名	約二百九十名	約二百九十名
大野正三郎(昭和二十年七月月中旬ハルビン驛にて變り中尉)	大野正三郎(昭和二十年七月月中旬ハルビン驛にて變り中尉)	大野正三郎(昭和二十年七月月中旬ハルビン驛にて變り中尉)	大野正三郎(昭和二十年七月月中旬ハルビン驛にて變り中尉)

1014			
隊中四第 (車動自)	隊中主第 (車動自)	隊中二第 (馬二鞍)	隊中 (馬)
少尉 森野藤五郎	中尉 小笠	中尉 田部芳雄	中尉 田部芳雄
同 見 渡邊 求	同 同 南 吉村 昇三		
同 同 三宅 久津間			
同 同 三宅 久津間			
東京城より南滿頭に至る間郵便を利用し郵便業務に任ず	東京城に於ける郵便業務却下等の状態並に郵系のみ郵便業務の維持に任ず		
東京城一帯安一牡丹江間の郵便業務取扱の發送工兵一砲兵一中隊と次々に配属を命ぜ			

0948
0949
0950
0951
0952

第一方面軍軍道
第一二二師團

部隊名 輜重兵第一二二聯隊

通稱號 眞鶴
四五三部隊
二〇六八部隊

郵便所名

全般概要

轉入
十九年以降

轉出
十九年以降

員人編
1014

隊長名
(内は先代を不す)

戰鬥間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より
入「ソ」迄の變動

入「ソ」人員
隊別計

滿洲残留

收
將校は
收容所
タイ
ネー
ホル
チヨ
ブ

隊別	隊長名	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員隊別計	滿洲残留
聯隊本部	少佐 田中 剛一 副中尉 藤井 進 大尉 遠藤 (戦死) 兵器係中尉 中島 春雄					
第一中隊 (馬一輛)	中尉 久野 稔					
第二中隊 (馬二輛)	中尉 田部 芳雄					
第三中隊 (車動自)	中尉 水笠	東京城より南滿洲に至る間、輕便を利用し、糧秣運送を任ず。				
第四中隊 (車動自)	少尉 木場 求 中尉 渡邊 昇三 同 吉村 昇三 同 南 三宅 同 久津間	東京城に於ける糧秣運送の最盛期に、解系の多量運送の任に任ず。				
中尉 森野 藤五郎						

八、二六 主力は南滿洲にC武装解除
八、二七 將校下士官兵と區分される
八、二八 化飛行場を收奪する
八、二九 後継隊の混雜と流官に送は
九、一〇 亡一部同様に作業二二
九、一一 五大隊を編成し
九、一二 沙河沿、吉林、新京、ハル
九、一三 〇、二〇アルタイ州、ロ
九、一四 スカヤ第一收容所へ入所九
九、一五 二主力は隨處へ移動
九、一六 薩摩收容所にて作業大隊編
九、一七 成へ入中尉、中島春雄
九、一八 入「ソ」迄の不明

八、二二 遼東軍東京城にて主力と合
八、二三 流官隊直前本部は南滿洲に
八、二四 移動
八、二五 八、二七 停戦を知る軍使として大營
八、二六 少尉以下一六名自動食車一
八、二七 五を以て東京城へ向うと報
八、二八 後の行動不明
八、二九 八、二四 頃解系石炭隊隊
八、三〇 八、二六 補充
八、三一 六八名

八、二二 八、二三 八、二四 八、二五 八、二六 八、二七 八、二八 八、二九 九、一〇 九、一一 九、一二 九、一三 九、一四 九、一五 九、一六 九、一七 九、一八 九、一九 九、二〇 九、二一 九、二二 九、二三 九、二四 九、二五 九、二六 九、二七 九、二八 九、二九 九、三〇 九、三一 九、三二 九、三三 九、三四 九、三五 九、三六 九、三七 九、三八 九、三九 九、四〇 九、四一 九、四二 九、四三 九、四四 九、四五 九、四六 九、四七 九、四八 九、四九 九、五〇 九、五一 九、五二 九、五三 九、五四 九、五五 九、五六 九、五七 九、五八 九、五九 九、六〇 九、六一 九、六二 九、六三 九、六四 九、六五 九、六六 九、六七 九、六八 九、六九 九、七〇 九、七一 九、七二 九、七三 九、七四 九、七五 九、七六 九、七七 九、七八 九、七九 九、八〇 九、八一 九、八二 九、八三 九、八四 九、八五 九、八六 九、八七 九、八八 九、八九 九、九〇 九、九一 九、九二 九、九三 九、九四 九、九五 九、九六 九、九七 九、九八 九、九九 一〇〇〇

隊名 輜重兵第一一二二聯隊

通稱 號 眞鶴 四五三部隊 一〇六八部隊

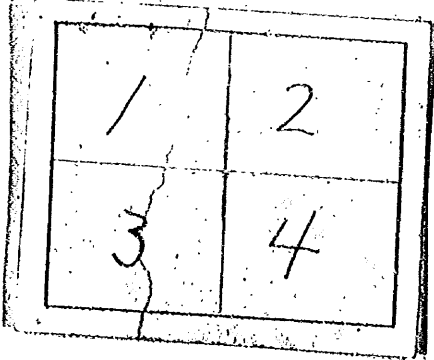
郵便所名

隊別	隊長名 (内は先代を不示)	開人		駐屯地	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソ迄の變動	入ソ人員	満洲残留	收容所名	收容所	死亡	満洲より入ソ人員	計	状況不明者数
		戦時	平時												
聯隊本部	少佐 田中 剛一 副中尉 藤井 進 大尉 遠藤 (戦死) 兵器係中尉 中島 春雄									將校は「ライダ」收容所へ タイゼット ネーブルスカヤ ホール チヨブローゼ					
第一中隊 (馬)	中尉 久野 稔 少尉 中澤 稔														
第二中隊 (馬)	中尉 田部 芳雄														
第三中隊 (自動車)	中尉 小笠														
第四中隊 (自動車)	少尉 木場 求 (中尉 渡邊 昇三) 見士 吉村 昇三 同 南 同 三宅 同 久津間				東京城より南遊園に至る間郵便を利用し 林野警備に任ず										
中尉 森野 隆五郎					東京城に於ける砲撃被弾下の被弾並に 銃系のみ砲撃隊の警備に任ず										

版 料 材	隊 中 五 第 (車 動 自)	隊 中 四 第 (車 動 自)	隊 中 三 第 (車 動 自)	隊 中 二 第 (馬 鞍)	隊 中 一 第 (馬 鞍)	部 本 隊 務
	少 中 尉 尉 吉 森 河 野 進 隆 五 郎 進	准 同 同 見 少 尉 同 上 尉 久 南 吉 木 津 宅 村 場 問 三 村 求	中 尉 小 笠	中 尉 田 部 芳 雄	少 中 尉 尉 中 久 澤 野 稔 稔	少 佐 三 中 一 佐 長 三 中 一 佐 長 三 中 一 佐 長 三 中 一 (漢 字) 六 島 春 雄
	東京城一帯安一駐丹江間の糧秣運搬隊の 輸送工兵一隊と次々に配属を命ぜ られ八月十九日停戦命令を受く	東京城に於ける糧秣被服卸下げの警備並に 鮮果の少隊を隊員の警備に任す	東京城より南郷宮に至る間經便を利用し登 林彈薬輸送に任す			

漢字は「ラ、ダ」
次巻へ
タイエツト
ネ、ブルスカヤ
ホ、ル
チヨブホ、セ

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0953
0954

第一方面軍軍直
第一二二師團

部隊名 第一二二師團兵器勤務隊

通稱 滿洲一二四一部隊
真鶴二二〇六九部隊

郵便所名

0955
0956

全般概要

轉入
十九年以降

轉出
十九年以降

人員制編
別

隊長名
中尉 兼田 達郎
(内は先代を不示)

開入
戦時
平時

駐屯地
戦時
平時

戰鬥間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より
入ソ返の變動

隊別計
入ソ人員

滿洲残留

二〇、三、三〇
牡丹江シンガロンに於て
新編隊に於て
八、二五
同地に於て武装解除
九、一〇
南滿洲へ兵器整理のため三
八名派遣以後の行踪不明
九、二〇
牡丹江に移動
九、末
作業第一八大隊編成(長川
橋大尉)
一〇、一
経済部よりマロフメツ部由一
〇月三日タイセット第二
二枚(第一五二枚)第一
とた(七枚)に改定せらる

榮林二九中隊 五、一
二四名 砲兵一二三
三、三〇 砲兵
第一師團 砲兵
一八名
三、三〇 六師團二一隊
河村中隊 九名
三、三〇 一六野砲兵隊
一、一〇名
一、五野砲兵隊 九名
三、三〇 砲兵
二〇砲兵隊 五名
三、三〇 砲兵
一七野砲兵隊 九名
三、三〇 砲兵
二二名

112

部隊名 第一二二師團兵器勤務隊

通稱 滿洲 二四一部隊
眞鶴 二〇六九部隊

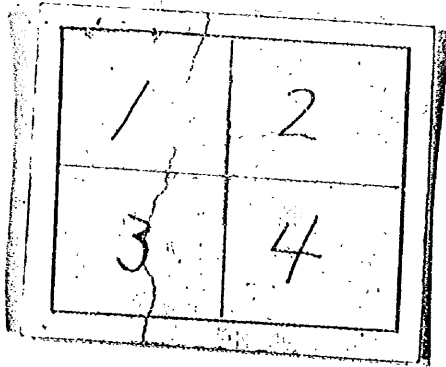
郵便所名

員人制編		別 隊		隊 長 名 (内は先代を示す) 中尉 兼田 達郎		時 間 平 時 戰 時		駐 屯 地		戦 斗 間 の 状 況 及 損 耗		終 戦 後 の 人 員 變 動		作 業 大 隊 以 外 入「ソ」迄の變動		入「ソ」人員 隊 別 計		滿 洲 殘 留		收 容 所 名 ネーブル、カヤ、 タイセツト		所 入 死 亡		歸 還 人 員 滿 洲 領 以 外		状 況 不 明 者 數			

<p>九、末 作業第一八大隊（長川 崎大尉）</p> <p>一〇、一 〇、二 二、三 三、四 四、五 五、六 六、七 七、八 八、九 九、一〇 一〇、二〇 二〇、三〇 三〇、四〇 四〇、五〇 五〇、六〇 六〇、七〇 七〇、八〇 八〇、九〇 九〇、一〇〇 一〇〇、一〇一</p>	<p>一〇、一 〇、二 二、三 三、四 四、五 五、六 六、七 七、八 八、九 九、一〇 一〇、二〇 二〇、三〇 三〇、四〇 四〇、五〇 五〇、六〇 六〇、七〇 七〇、八〇 八〇、九〇 九〇、一〇〇 一〇〇、一〇一</p>	<p>一〇、一 〇、二 二、三 三、四 四、五 五、六 六、七 七、八 八、九 九、一〇 一〇、二〇 二〇、三〇 三〇、四〇 四〇、五〇 五〇、六〇 六〇、七〇 七〇、八〇 八〇、九〇 九〇、一〇〇 一〇〇、一〇一</p>	<p>一〇、一 〇、二 二、三 三、四 四、五 五、六 六、七 七、八 八、九 九、一〇 一〇、二〇 二〇、三〇 三〇、四〇 四〇、五〇 五〇、六〇 六〇、七〇 七〇、八〇 八〇、九〇 九〇、一〇〇 一〇〇、一〇一</p>
112			
<p style="text-align: right;">去 東 三 三 三 三</p>			

タ
ン
ル
シ
ム

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

第一方面軍軍直
 第一二二師團
 衛生隊
 第一二二師團衛生隊
 第一二二師團衛生隊
 第一二二師團衛生隊

0957
 0958
 0959
 0960
 0961

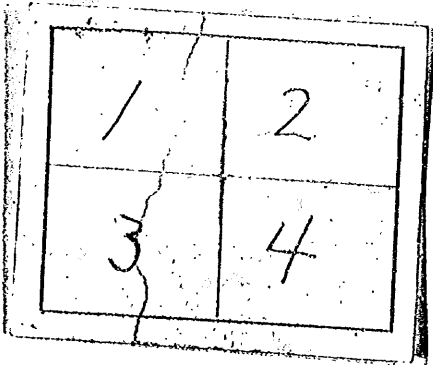
所 第一方面軍軍直
 第一二二師團
 部隊名 第一二二師團衛生隊
 通稱 號 眞鶴一三九一八部隊
 郵便所名

全般概要	轉入	轉出	編制人員	除別	隊長名	開入	駐屯地	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より	入ソ人員	滿洲残留	收
	十九年以降	十九年以降	1000	本 部 隊	兼川 大尉 副隊長 佐野 中尉 中隊長 佐野 中尉 中隊長 佐野 中尉 中隊長 佐野 中尉	400				入ソ迄の變動	隊別計		

送	輪	部	谷
中朝	高家		文家
方家			

400

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0962	所	第一方面軍軍直	部隊名	第一二二師團第一野戰病院	通稱	眞鶴一三九一九部隊	郵便所名	
0963	第一二二師團							
0964	全般概要							
0965	轉入 十九年以降	轉出 十九年以降	員人制編	300				
	別	隊長名 (内は先代を示す)	戦時 人員					
			駐屯地					
			戦時 戦時					
			戦闘間の状況及損耗					
			終戦後の人員變動					
			作業大隊より 入ソ返の變動					
			隊別 計					
			滿洲 殘留					
			收 容					

部隊名 第一二二師團第一野戰病院

通稱 號 真鶴一三九一九部隊

郵便所名

人員編成	
別	隊
() 隊長名 () 内は先代を示す	
戦時	戦時
平時	駐屯地
戦時	戦時
戦闘間の状況及損耗	
終戦後の人員變動	
作業大隊より 入ソノ迄の變動	
隊別計	入ソノ人員
滿洲殘留	
收容所名	收容所
員所人	員所人
死亡	死亡
滿洲より	滿洲より
ソノ領	ソノ領
計	計
者	狀況不明
数	数

